

1 収入 ①稼働率 (%)

	R4年度	R5年度	前年差	R6年度 (見込)	前年差	R7年度 (計画)	前年差
特養	99.2	99.3	0.1	99.4	0.1	99.0	-0.4
短期入所	92.4	93.0	0.6	95.6	2.6	95.0	-0.6
小規模多機能	89.1	89.7	0.6	92.8	3.1	92.5	-0.3
居宅介護支援				76.1		85.0	8.9

③介護予防支援計画 (件)

包括支援センター	3,880	3,808	-72	3,318	-490	3,300	-18
----------	-------	-------	-----	-------	------	-------	-----

(現状と対策)

- 【施設介護】 重度者(要介護度4以上)の比率が8割を超え、入院リスク及び介護業務の増加。  
今年度実績：看取り5名、入院しそのまま退居3名。介護、看護、主治医との連携強化継続。
- 【短期入所】 報酬改定による長期利用減算に注意し、稼働率95%以上を継続して確保していく。

②要介護度

	R4年度	R5年度	前年差	R6年度 (見込)	前年差	R7年度 (計画)	前年差
特養	4.1	4.1	0.0	4.1	0.0	4.2	0.1
短期入所	3.0	3.1	0.1	3.1	0.0	3.2	0.1
小規模多機能	2.6	2.3	-0.3	2.0	-0.3	2.2	0.2
居宅介護支援				1.8		1.8	0.0

- 【小規模多機能】 登録者29名を確保する。(令和6年度平均26.9名)
- 【包括支援センター】 「介護予防支援計画」及び「総合事業計画」を月平均275件を目標とし、重点業務委託(実態把握、介護予防教室開催、地域ケア会議開催、地域向け認知症関連業務等)等従来業務の確実な実施を継続する。
- 【居宅介護支援】 現在1名体制を複数にし、市内の登録利用者を増やしていく
- 【全体】 令和6年度介護報酬改定による新加算の見直しを行う。  
処遇改善(約2%)に取組、従業員満足度を上げる。

2 支出 ①人件費率 (事業活動収入、人件費：単位：千円)

	R4年度	R5年度	前年差	R6年度 (見込)	前年差	R7年度 (計画)	前年差
事業活動収入	342,249	342,796	547	347,148	4,352	359,389	12,241
人件費	231,050	227,279	-3,771	233,621	6,342	234,811	1,190
人件費率	67.5%	66.3%	-1.2%	67.3%	1.0%	65.3%	-2.0%

(現状と対策)

- ・新卒及び専門職の人材確保を継続。処遇改善に取組、従業員満足度を上げる。

②その他経費 (単位：千円)

	R4年度	R5年度	前年差	R6年度 (見込)	前年差	R7年度 (計画)	前年差
水道光熱費	11,727	11,925	198	13,059	1,134	13,753	694
修繕費	2,733	1,432	-1,301	5,542	4,110	1,800	-3,742
介護用品費	1,634	1,567	-67	1,986	419	2,085	99
保健衛生費	1,124	899	-225	717	-182	717	0
研修研究費	404	669	265	586	-83	636	50

※R3年度修繕費 施設建物外壁工事14,850千円含む

3 人材の採用、定着、育成

- ・新卒者の確保に努める(今年度実績：0人)。次世代を見越し高卒者の獲得を目指す。
- ・離職者を避けるため、職員のメンタルヘルスや職員のライフスタイルの変化に応じた働き方の要望を面談等で吸い上げ、長く続けられる職場の環境整備に努める。
- ・職員研修・勉強会を再開していき、認知症関連資格、ユニットリーダー研修の取得を促していく。

4 利用者サービスの質の向上

- ・ユニットケア(個別ケア)の質を高め、入居希望、入職希望者が集まる事業所を目指す。
- ・事業所内の自己評価のみならず、運営推進会議など第三者によるサービス評価を実施する。
- ・地域の社会資源として情報発信をし、地域の高齢者からも頼られる事業所を目指すため行政、他施設及び医療機関と連携し地域の高齢者の生活を支援していく。
- ・医療機関との取組は今回の介護報酬改定の注目事項であるため取り組んでいく。
- ・防犯・防災対策に力を入れ、職員研修を実施し、利用者及び職員が安心安全に生活できるよう配慮する。

5 地域における公益的な取組

- ・地域の認知症高齢者支援の一環として、地元公民館や近隣住民の方々との「認知症高齢者一人歩き見守り模擬訓練」を実施し、高齢者の安心安全な生活に取り組んでいく。
- ・認知症高齢者対応に関し、地域行事や公民館などと連携を図り地域介護包括システムの構築していく。

6 年間行事

4月・5月	6月・7月	8月・9月	10月・11月	12月・1月	2月・3月	会議・委員会	その他
お花見(ドライブのみで対応)	七夕会(個別開催)	納涼祭・敬老会・運動会	寿司パーティ・紅葉ドライブ	クリスマス・餅つき・忘年会・新年会	節分・ひな祭り	入所判定会議・幹部会議・運営推進会議 各種委員会・施設内勉強会(毎月)	消防設備点検・避難訓練(2/年)・防犯訓練(1/年) 水害訓練(1/年)職員健康診断(2/年)・インフルエンザ予防接種 必要に応じた職員ストレスチェック、
誕生会							

納涼祭・クリスマス・餅つきなどは、家族、地域住民を含めた多数での開催を企画していく。

7 理事会への報告事項(理事長専決事項は全て記入)

- ・令和6年度 非常灯照明装置入替 3,850千円
- ・令和7年度 非常災害時無停電対策設備補助金を利用し設置 東安居苑負担金額 3,447千円
- ・リースにて大型介護社用車(ハイエース)購入 456千円/年